

モード	項目	運動	トルク 600Nm	角速度	収縮様式 コンセントリック	収縮様式 エキセントリック	重力補正
等速運動		○	○	コンセントリック:40-400度/秒 エキセントリック:20-200度/秒	○	○	○
等尺運動		○	○	任意固定	○	○	重力補償
ハイドロリック		○	○	400度/秒	○	—	○
等張運動		○	○	400度/秒	○	○	○
他動運動		○	○	5-20度/秒	○	○	○

等尺角度設定は*15度間隔

製品名	イージーテックプラス
型式	IP-ETGENU3
寸法	本体 幅1100mm×奥域1100mm×高さ1320mm
質量	本体 190Kg
電源	AC100V 50/60Hz 最大550VA
測定可能部位	膝関節屈曲・伸展
最大トルク	600Nm
速度範囲	5度/秒～400度/秒
計測性能	100Hz
OS	Windows10professional 64bit 日本語版
付属品	Isocine3ソフトウェア、制御解析ノートPC、日本語マニュアル、インクジェットプリンター
価格	イージーテックプラス 5,680,000円

販売名:筋力測定器 イージーテック プラス
 一般的名称:能動型展伸・屈伸回転運動装置
 認証番号:224AIBZX00074000
 クラス分類:クラスII 管理医療機器(特定保守管理医療機器)
 JMDNコード:70611000

[参考文献]

- Principles and practice of isokinetics in Sport Medicine and Rehabilitation
- The isokinetic approach in the evaluation and rehabilitation and rehabilitation of the athlete's knee(GilbertoMartelli, Giovanni Grazzini)
- Functional Assessment in Professional Football Player (Brotto.E,Pasin C,Marini M,Roi GS)
- Sport Activity Level,Clinical Outcomes and Fear of Re—Injury in Football Players 4 years after ACL Reconstruction(Boldrini L,Danelon F,Ricci M,Comi S)
- A 3 Years Follow-Up After Four ACL Reconstruction (Rialti G,Brancaccio VL,Roi GS)
- Functional Recovery in a Football Player affected by Patellofemoral Pain Syndrome (Baroli M)
- Acomparative study of isokinetic training using two brands of dynamometers(Croisier JL,Herve MN,Forthomme B)
- Complete Fibular Hemimelia a Long Term Review of our Cases(J.Tomas-Gil,D.Valverde Belda,J.Chismol-Abad,C.Valverde-Mordt1)



インターリハ株式会社

〒114-0016 東京都北区上中里1-37-15
 TEL.(03)5974-0231 FAX.(03)5974-0233
<http://www.irc-web.co.jp/>

第一営業所	〒114-0016 東京都北区上中里1-37-15	TEL.(03)5974-0231
第二営業所		
仙台営業所	〒981-0933 仙台市青葉区柏木 1-2-38 柏木丁ビル2F	TEL.022(727)2533
名古屋営業所	〒460-0012 名古屋市中区千代田5-22-12 1F	TEL.(052)252-7067
大阪営業所	〒530-0041 大阪市北区天神橋3-6-26 扇町パークビル3F	TEL.(06)6356-5656
九州営業所	〒803-0861 北九州市小倉北区篠崎2-28-2	TEL.(093)967-1858
フィジオセンター/ インターリハラボ	〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-7-14 AMビルディング3F	
虎ノ門リハビリセンター	〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-7-14 AMビルディング3F	



Isokinetics

Easytech plus

イージーテックプラス



Back to motion





世界に認められた革新的な筋機能測定装置

イージーテックプラスは、臨床において測定頻度が最も高い膝関節周囲筋筋力の評価とエクササイズのために設計された筋力測定器です。等速性運動システムとして、膝屈曲伸筋機能の評価とリハビリテーションのために、より迅速に最適な強度で再現性と客観性に基づき信頼できる計測ができます。

Feature 特徴

コンパクトなデザインは、膝リハビリテーションのため、被験者及び測定者への配慮を追及しつづけ、両側計測時のダイナモメーターやシートの移動を極力無くし、アタッチメントを共通にすることでシンプルにQuicklyな計測を実現しています。洗練されたデザインは過去のすばらしい装置をコンパクトに凝縮し信頼をそのままに、優れた対コスト効果を発揮します。

Hardware ハードウェア



- ダイナモメーターは、高速域まで滑らかな再現性のある速度制御を行う洗練された高性能アクティブアクチュエーターを採用しています。
- 蹴りだしがより能動的にスムーズになり、切り返し時の衝撃を軽減します。
- 角速度は400度/秒の高速域まで速度制御が可能です。
- 最大トルクレンジは600Nmでパフォーマンス強度の高い出力にも対応します。
- ハイドロリックモードにより、負荷可変/速度可変によるトレーニングが可能です。
- アタッチメントが両側共通です。被験者や測定者への負担を削減し大幅な時間の短縮が可能となりました。
- 部位固定ベルトは、固定力が高く耐久性があるバックル型式を採用しています。
- 電源は100V(アース付き)対応です。

Option オプション



オプション1



オプション2

オプション1

複合多関節運動動作アタッチメント

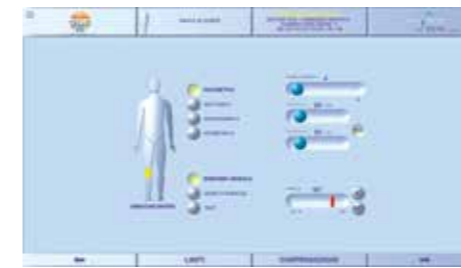
オプション2

ACL再建術後の膝関節運動を脛骨の前スライドを抑え安全に運動ができます。被験者の方の下肢長の調整ができるダブルパッドアタッチメント。

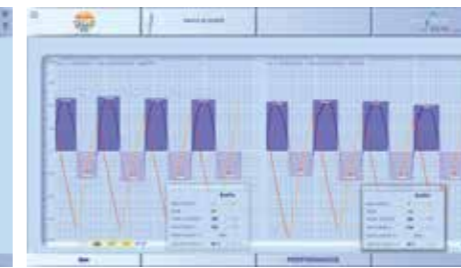
オプション3

アナログインターフェース トルク、角度、速度のアナログ信号を外部出力するデバイス

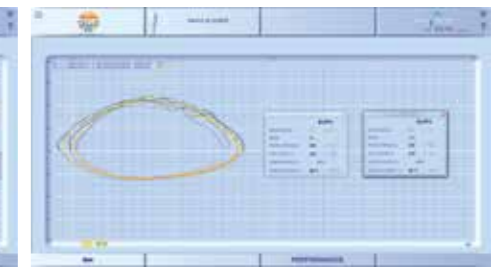
Software ソフトウェア



アイコン選択と簡潔したワークセッション

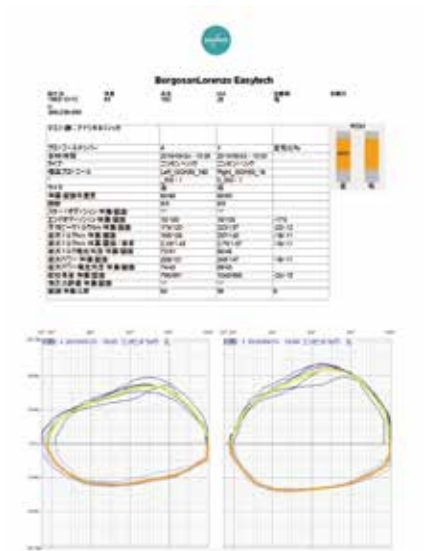


時系計測リザルト



関節角度分析と重複比較

- 日本語による操作に加え、とても易しいアイコンとの相乗効果でQuicklyな計測を実現しています。
- 時間軸や角度軸による波形データの選択に加え、波形データを囲んだエリア表示で視覚的なフィードバックにも貢献できます。
- 複数の運動を実施するプロトコルの設定が可能です。
- 計測単位は世界共通のNmです。
- 計測した筋力の強度を対照群の力と比較する患健比や左右差分の出力ができます。
- 角速度ごとの最大筋力値やその発揮された角度や時間、体重比や体重指示指数(WBI)の算出もします。
- トルク出力波形を含めた計測結果は、詳細なフォーマットレポートをプリントやPDFなどでアウトプット。
- 被験者毎に行う解剖学的角度設定は、完全伸展0度か屈曲90度で設定が可能です。
- ノートPCにより一時的な持ち出しが可能、起動前にUSBコネクタを接続することで本体コントロールが可能になります。
- 詳細データのエクスポートが可能です。



レポート例

Safety and operational reliability 安全性と動作信頼性

- ソフトウェアによる任意の関節可動域の設定やハード的なストッパーも使用可能です。
- 万が一、運動中に痛みなど発生の場合に被験者からも停止できる非常停止ボタンを装備。
- セッティング画面によるトルクオフセット及びパラメーター校正の設定が可能です。

FIFA / ISOKINETIC FIFA公認 / Isokinetic

FIFA公認のMedical Center「Isokinetic」にて、スタンダードマシンとして採用され、現在もその高い信頼性において多くの実績を蓄積しています。



【ISOKINETIC MEDICAL GROUP】

1987年Dr.Stefano Della Villa を中心にBologna(イタリア)にて設立。スポーツ整形疾患のリハビリをイタリアを中心にイギリスなど8施設を運営をしています。20年以上の治療実績と蓄積したエビデンスが認められ、2009年にFIFAの公認施設として認証を取得しています。セリアAやプレミアリーグ、リーガエスパニョーロなど多くのクラブでも導入。フットボールだけに限らずあらゆるスポーツのリハビリテーションやコンディショニングを行っています。【International Conference of Sports Rehabilitation and Traumatology】というスポーツ整形において世界的に権威のある学会を毎年開催し研究や教育にも貢献しております。